

新潟・遺伝子組み換えイネ：むしろ旗、トラクターで反対のデモ

(毎日新聞) - 7月21日 16時36分更新

全文：<http://headlines.yahoo.co.jp/hl?a=20050721-00000026-mailo-115>

=====

遺伝子組み換え稲：生産者と消費者団体100人、実験に反対しデモ--上越
／新潟

独立行政法人「中央農業総合研究センター北陸研究センター」（上越市）が進めている病気に強い遺伝子組み換え稲の栽培実験に反対し、20日、生産者や消費者団体が上越市の商店街をデモ行進した。

デモを行ったのは、実験中止を求め地裁高田支部に仮処分を申請した生産者や消費者グループの約100人。「危険稲」と書いたむしろ旗などを掲げ、トラクター3台を連ねて中心商店街から高田公園まで実験反対のシュプレヒコールを上げた。

この日は、仮処分申請の審尋も同支部で開かれた。同センター側は出席せず、申し立て側の意見陳述で終わり、決定は8月まで先送りとなった。8月10日ごろには、種もみ用に作付けした遺伝子組み換え稲が開花時期を迎えるため、申し立て側代理人の柳原敏夫弁護士は「実験が安全なら、その裏付けとなるデータや資料を早急に出してほしい」とセンター側に審尋への出席と資料の提出を求めた。【萩原滋樹】

毎日新聞 2005年7月21日

<http://www.mainichi-msn.co.jp/chihou/niiigata/news/20050721ddl15040039000c.html>

http://www.nurs.or.jp/~suiden/005_EvntAct/20050714.htm

<http://gmine.seesaa.net/>